

## 中川 勲 議員（代表質問）

### 1 2018年度予算編成について

- (1) 2018年度予算編成の基本的な方針はどうか。
- (2) 他自治体では、財政状況が大きなテーマとなっているが、当市の財政は大丈夫か。
- (3) 市議会決算特別委員会が、平成28年度決算について、今後改善を求める事項を提出したが、反映されているのか。

### 2 観光について

- (1) ほたるいか海上観光について
  - ア 来春のほたるいか海上観光の準備は進んでいるのか。
  - イ 商工会議所から、観光船を2隻にするようにと要望されているが、できるのか。
- (2) ほたるいかミュージアム周辺をにぎわいの拠点にできないか。
  - ア 富山湾に沈む夕日と立山連峰がみられる場所に、カフェコーナーの設置はできないか。
  - イ 周辺にイルミネーションの設置は考えられないか。
  - ウ 隣接するはまなす公園を、憩いの広場に整備できないか。
  - エ ほたるいかミュージアム前に、無料レンタサイクルの整備は考えられないか。
- (3) ほたるいかミュージアム内部展示品等、画期的なお色直しを行い、ホタルイカのシーズンオフにも、十分楽しめるように、例えば、大型円柱水槽を設置し、深海魚または発光性の魚の展示などは、考えられないのか。
- (4) 旧北陸街道滑川宿町並み保存と活用などを、活性化に向け、なお一層強力に力を入れるべきではないか。
- (5) 産業観光に積極的に取り組むべきではないか。
- (6) 全国で話題になっているマンホールカードの発行は考えていないのか。

### 3 農業について

- (1) 平成30年度から、コメの生産調整をめぐる制度が変わるとのことだがどう変わるのか。
- (2) 富山県が推奨している「富富富」の生産希望者が少ないと聞くが、滑川市の状況はどうか。
- (3) 今後、滑川市の農業がどのようになればいいと考えているのか。

### 4 市民の安全安心について

- (1) 今シーズンの除雪体制は万全か。
- (2) 障害者や高齢者が安心して生活できる除雪体制は考えているのか。
- (3) 市道宮窪大島線における、未拡幅の歩道（四ツ屋から大島に向けて）の整備は計画しないのか。
- (4) 公用車の青パト化に取り組めないか。（市内でよく利用する公用車）

### 5 愛市購買について

- (1) 全庁挙げて愛市購買に努めているのか。
- (2) 公園通りの活性化にどうかかわっているのか。

## 古沢 利之 議員（代表質問）

### 1 国保の県域化について

- (1) 県による仮試算について
  - ア 国保税の見通しはどうか。
  - イ 市町村間で差異があるとも伝えられるが、全体として高くなるのではないか。
- (2) 国保の構造的な問題とはなんであったか。
  - ア 県域化が問題解決につながるのか。低所得者が多く、国保税負担が重いことこそ解決すべき課題。
  - イ 国の負担をもっと求めるべきだ。

### 2 農業問題について

- (1) 米の生産調整政策の変更による影響は。

市内農家の収入が減少する。生産調整に協力するメリットがない。全国的に生産調整は機能するか不透明。生産調整に国が責任を持つべき。
- (2) 新品種「富富富」について
  - ア 滑川産米の中で、市としては「富富富」をどう位置づけるのか。
  - イ 市内での作付け申込状況

県全体として目標に届かないため、受付を延長したようだが・・・。
  - ウ 県が旗を振るほどには申し込みが伸びない理由をどう見ているか。

### 3 ほたるいかに海上観光について

- (1) 来春の実施について

準備は進んでいるのか。関係者、連携すべき機関との協議は行っているのか。
- (2) 市民の期待に応えよ。

### 4 富山広域連携中枢都市圏ビジョン

## について

- (1) 滑川市の主体性は活かされるのか。  
富山市中心にしか見えない。
- (2) 「連携協約(案)」、「ビジョン(案)」等を市民に知らせたといえるか。

## 水野 達夫 議員（一般質問）

### 1 中滑川駅周辺の土地利用計画について

- (1) 平成29年度予算に計上されている駅前再開発事業調査費100万円の使い道として、先の3月議会では「昨年、実施できなかった協議会の運営や土地利用の方針を定める基本構想策定の委託などを行う予定である。」との答弁であったが、現時点での進捗状況はどうか。
- (2) まちづくりは、やはり人であり、キーマンとなる人物を探す意味においても、基本構想の策定に向けて、市民会議を設立することや、ワークショップの開催や、以前にも提案した「公民連携」の手法を検討できないか。
- (3) 基本構想が定まるまでの期間限定で、例えば、遊休地を市民の方々に開放して、にぎわいを創出する社会実験等を行うことはできないか。

### 2 沖田川中流域の溢水対策について

- (1) 今定例会における市長提案理由説明において、「沖田川中流域における溢水被害の軽減を図るために、暫定措置として川底をコンクリート張りとし、流下能力を向上させる対策が実施される。」とあったが、その概要はどうか。
- (2) 今回、沖田新地内において、開発を計画されているスーパーマーケット等の概要はどうか。特に、この開発区域内の雨水も、沖田川に流出されると聞いているが、雨水対策はどのようになるのか。
- (3) 沖田川沿川には開発の余地が残る土地がまだあり、雨水の流入量が増加することが予想されるが、将来的な中流域の溢水対策はどのように考えているか。

### 3 教育について

- (1) 8月29日、国の中央教育審議会において出された「学校における働き方改革に係る緊急提言」を受けて、滑川市の小中学校での取り組み状況はどうか。

- (2) 12月13日、中央審議会の特別部会が、教員の業務一部委託提言の中間まとめ案を大筋で合意したと報じられたが、このことに関する教育長の見解はどうか。
- (3) 平成26年度より4年間実施してきた土曜授業の検証を踏まえて、来年度以降の対応はどうするのか。
- (4) 新規事業を実施する場合において、現場の校長・教頭及び先生方と教育委員会とのコミュニケーションはどのように取っているのか。

## 大浦 豊貴 議員（一般質問）

### 1 滑川市公共施設等総合管理計画について

- (1) 公共施設等総合管理計画では、「耐震化が未実施の公共建築物については、早急に耐震診断を実施する。」とされているが、今現在、耐震診断されていない施設は幾つあるのか。また、耐震補強が必要でありながら、実施されていない施設への今後の対応はどうか。
- (2) 平成 37 年度末数値目標として、「農村研修センターと農村環境改善センター、早月川東部地区農業集落排水処理施設と浄化センターの 4 施設の統合・複合化を行う。」とされているが、実施することにより予測される経費削減額の見込みはどうか。
- (3) 東福寺野自然公園研修センターに関しては、平成 28 年度より 3 年を目途に方針を決定する計画であったが、今定例会において平成 30 年から平成 32 年までの指定管理者の指定議案が提出されている。このことについて現時点での見解はどうか。
- (4) 存廃を検討されている施設に関しての進行状況はどうか。
- (5) 指定管理者からの事業報告書に対して、市民に情報公開はされているのか。運営評価、改善内容などの開示についての見解はどうか。
- (6) 指定管理者制度の効果、現状をどう評価されているか。

### 2 職員研修及び再任用実施状況について

- (1) 平成 29 年度予算では、職員研修費が前年度と変わらない 5,000 千円が計上されている。旅費の 3,300 千円は、計画された場所でないと受講できない研修であったのか。受講料の 1,500 千円は、研修定員、受講内容との関連性はどのようなものだったのか。
- (2) それら職員研修について、どのように検証されて来年度以降どのように実施される計画なのか。

- (3) 人材確保として定年退職者の再任用を行われているが、希望者に対しては全職員が可能なのか。新規採用職員数や若手職員の人事、働きがいに影響を与えないのか。また、組織活性化の妨げとならないか。

## 青山 幸生 議員（一般質問）

### 1 不登校について

- (1) 滑川市全体の小学校と中学校の児童生徒数、また不登校児童生徒数は、それぞれ何名か。小学校、中学校の全児童生徒数に占める割合はどうか。
- (2) 滑川市全小学校で不登校児童のうち、90日以上欠席している者は何名か。また出席日数が10日以下の者は何名か。
- (3) 滑川市両中学校で不登校生徒のうち、90日以上欠席している者は何名か。また出席日数が10日以下の者は何名か。
- (4) 不登校の要因はいじめや家庭の問題、また学業の不振や人間関係などさまざまだが状況把握は適切にできているか。
- (5) 教員OBの方を市立図書館に配置し、不登校児童生徒に学業不振の遅れを取り戻すのはどうか。

### 2 観光振興について

- (1) 3月定例会では、観光の抜本的な赤字体質からの脱却に向けて、コンセプトからアプローチを含め提案した。6月定例会では「資料集めの期間を考え11月予算要求前までに、整え提案したい」との答弁であったが、進捗とその内容はどうか。
- (2) (1)の提案について、まちの魅力アッププロジェクトチームからの提案はあったか。
- (3) ほたるいかミュージアム前の駐車場整備後、ミュージアムや物販の売上推移はどうか。また駐車場の利用度は把握しているか。
- (4) ほたるいかミュージアムとパノラマレストラン光彩の訪日外国人旅行者は把握しているか。
- (5) 訪日外国人旅行者に対しての対応、おもてなしは何かしているか。
- (6) 滑川市ホームページのEnglishページに、国登録有形文化財を載せるの

はどうか。

## 大門 良輔 議員（一般質問）

### 1 プログラミング教育について

- (1) 寺家小学校においてプログラミング教室の出前授業が行われたが、実施して子ども達や先生の反応はどうだったのか。また、教育委員会としてどのような印象を持ったのか。
- (2) 全国でもプログラミングの授業を取り入れている自治体が増えてきているが、滑川市も2020年の必修になる前に、小学校の土曜授業などでの導入、もしくは体験教室を開き、プログラミングに触れる機会を増やしてみてもどうか。
- (3) 未来の学びコンソーシアムに賛同し、プログラミング授業の情報提供を受けてみてはどうか。

### 2 保育について

- (1) 富山広域連携中枢都市圏が形成され、富山市のまちなか総合ケアセンター内にある病児・病後児保育のサービスが、富山市民だけでなく広域圏の滑川市、上市町、立山町、舟橋村の市町村も受けることができるようになったことについて
  - ア 現在の受け入れ人数と圏域になることで受け入れ人数を増やすのか。
  - イ 現在の保育士、看護師、病児保育専門士の人員と、圏域になることで増員をするのか。
  - ウ お迎えのタクシー型があるが、富山市民以外も利用可能か。
- (2) 滑川市でも民間の企業が病児・病後児保育の施設を建設すると聞いているが、その施設の概要について
  - ア 施設の概要
  - イ 受け入れ人数について
  - ウ いつオープンを目指しているのか。
  - エ 市内外のどこの幼稚園・保育園に通っていても利用は可能か。
- (3) 民間企業が病児病後児保育の施設を運営するのは難しいと聞いているが、滑川市としてどのようなバックアップをしていくのか。
- (4) 国は2019年を目標に、3歳児から5歳児の保育料の無償化の方針を打

ち出した。滑川市は所得制限なしで第2子から保育料を無料としており、年間約1億2,000万円の予算を計上しているが、政府の動きを見て新たな方向性を考えているのか。

### 3 広報について

- (1) なぜホームページを新しくするのか。新しくするにあたり、市民の要望は聞いたのか。
- (2) 現在のホームページと新しいホームページの違いについて
  - ア 文字量が多く情報が分かりにくい点
  - イ 観光面
  - ウ スマートフォンは対応可能か。
  - エ ダウンロードできる書類について
- (3) 電子申請システムを導入しないのか。
- (4) 時代の変化を受け、今回ホームページをリニューアルすることとなった。上田市政のもと滑川市はスポーツ・健康の森公園や児童館などができ、町が動き出し、活気も出てきているので「静かで平和なまちなめりかわ」のポスターも時代の変化に応じて、リニューアルを検討してみてもどうか。

### 4 土地の用途変更について

- (1) 魚躬地区・菰原地区・上小泉地区の土地の用途変更に至った経緯について
- (2) 用途変更までの今後のスケジュールについて

## 尾崎 照雄 議員（一般質問）

### 1 養鶏場建設問題について

- ・ 地権者に対して契約解約通知書が送付されたが。
  - ア 通知書の存在を知っていたか。
  - イ 養鶏場建設計画の中止の事態と書かれているが、当局の見解を問う。

### 2 投票率向上について

- (1) 直近5回の選挙の期日前投票率の推移はどうなっているか。
- (2) 入場券の裏面に期日前投票の宣誓書を印刷するなどして、期日前投票を行いやすくしてはどうか。

### 3 教育について

- ・ 今定例会の市長提案理由説明の中に「教育の情報化」に向けて取り組んでいるとある。
  - ア ICT環境整備の現状について
  - イ 教育の情報化の最終目標はどこにおいているのか。
  - ウ 目標達成への課題は何か。

### 4 富山広域連携中枢都市圏の形成について

- ・ 具体的取り組みの中に、有害鳥獣農作物被害対策事業があるが。
  - ア 従来の取り組みとどのように異なるのか。
  - イ 獣肉処理施設について



## 開田 晃江 議員（一般質問）

### 1 通学路の安全安心について

- (1) 上島地内の団地造成第2期工事について
  - ア 現在、農道が通学路になっているが、今後どのような形の通学路にする予定か。
  - イ 団地になると農道が市道になり、西部小学校の子ども達が大勢歩くことになる。通学する児童の安全と安心は確保されるのか。
  - ウ 現在、予定では6メートル道路に設定されているが、歩道の設置はあるのか。
  - エ 町内への説明では、車止めの設定もあるとのこと。通学路の確保はしっかりしてもらいたいし、新しく団地に入居される皆さんの安全・安心も確保してもらいたい。どのように考えているか。（車の出入りなど）
- (2) 西部小学校の前の道路に、緑の破線と（通学路・30）と表示されている。市内、全ての小学校のメイン道路に（通学路・30）と表示してもらいたい。どうか。

### 2 市有地の活用について

- ・ 市道柴常光寺線の沿線に「市有地」と看板が掲げてあり、道路もきれいに整備され、新しく団地もできている中で、目立っているが、今後どのように整備していくのか。

### 3 タラソピアの今後について

- (1) 今、海洋深層水を利活用するためにも、タラソピアについて、しっかり考える時期ではないか。今後、修繕に費やす経費はいつ頃までに、どれくらいかかるか。  
また、建築物そのものはどうか。
- (2) 今後、市町村単位で介護度の改善を図り、介護度を下げると介護報酬の上乗せがあると聞いた。深層水の出番では。
- (3) 市内の病院で、リハビリのため深層水を活用した、リハビリテーション温浴施設の設置は考えられないか。

タラソピアの持つ機能を十分に発揮し、病院と一体になって市民の健康と医療費削減、そして介護予防に大きな力が発揮できるのではないか。移設の考えはどうか。

#### 4 地区公民館について

- (1) 公民館の管理者は誰か。
- (2) 公民館指導員の活動は年々活発になっている、広い分野にリーダーとして活躍してもらっているが、週4日勤務ではなく、5日勤務にして、報酬をアップするべきではないか。(あまりにも少ない)

## 脇坂 章夫 議員（一般質問）

### 1 市長選再出馬について

- ・ 滑川市議会の本会議場において、再度出馬表明をしていただきたい。

### 2 3期目の決意と公約について

- (1) 決意を伺いたい。
- (2) 新たな公約があれば伺いたい。

### 3 手話の普及について

- (1) 市内での手話講習の実施状況はどうか。
- (2) 多くの方に広めるために何か考えがあるのか。



## 竹原 正人 議員（一般質問）

### 1 子育て支援の充実について

- (1) 市内既存幼稚園の認定こども園への移行についての状況は。
- (2) 保育環境の充実について、本市の取り組みは。
- (3) 子ども行政の一元化についての、施策の内容に対する目標数値の進捗状況は。
- (4) 放課後児童クラブの児童の登録人数と実際の参加児童との差異の把握と、ニーズ調査等を行い、参加しやすい環境を提供しているのか。
- (5) 指導員の確保を高めるためにも、処遇改善が欠かせないと考えるが、見解は。

### 2 子ども達の学力向上について

- (1) ICT環境の整備について、今後の展望は。
- (2) 小学校における英語教育について、次期学習指導要領に対応するための取り組みは。
- (3) 土曜授業についての検証は。

### 3 コミュニティバスの利便性の向上について

- (1) 利便性の向上は図られているのか。
- (2) 修繕費が予算よりも大幅に増えつつある中、車輛の更新をどう考えているのか。
- (3) 日常の通学の足として利用してもらうためにも、中学生、高校生の利用促進に努めるべきと考えるが、見解は。

#### 4 市内体育施設の利用者増に向けて

- (1) 現状の利用状況に対しての、専用使用料の利用時間区分による金額についての妥当性をどう考えているのか。
- (2) さらなる利用者を増やすためにも、料金区分は1時間単位で設定すべきと考えるが、見解は。
- (3) 来年度以降の屋内運動場の管理について、指定管理者による施設の維持管理と運営はしっかり連携がとれているのか。

## 浦田 竹昭 議員（一般質問）

### 1 北アルプス横断道路構想推進について

- (1) 新組織の「北アルプス横断道路構想推進会議」の概要について
- (2) 3ルートの内、当市の推進するルートの確認について
- (3) 横断道路構想推進に向けての今後の取り組みについて、並びに隣接他市町との連携について

### 2 東部山麓道路の整備促進について

- (1) 東部山麓道路整備の現状について
- (2) 今後の整備促進の予定、スケジュールについて
- (3) さらなる整備に向けての働きかけ、取り組みについて

### 3 博物館の利活用について

- (1) 博物館の利用状況について
- (2) 博物館に定点カメラの設置について
- (3) 博物館イメージアップのためのイルミネーション設置について
- (4) 展望スポットとして屋上の開放について

### 4 子どもの貧困対策について

- (1) 子どもの貧困世帯の現状把握について
- (2) 子どもの貧困対策としての施策、取り組みについて

(3) 子どもの未来を応援する首長連合への加盟について

## 角川 真人 議員（一般質問）

### 1 滑川駅の利用増加のための取り組みについて

- (1) 高齢により免許証を自主返納した方が、生活の足として滑川駅をもっと利用しやすくなる取り組みを。
- (2) 利用者を増やすために、世代を問わず利用できるようにエレベーターの設置を。

### 2 防災について

- (1) 水害が起こった場合の避難場所は現状で十分か。
- (2) ライフジャケット等の備品は問題ないか。
- (3) 住宅密集地での火災に備え、連動式火災報知器の検討を行ってはどうか。

### 3 町なかについて

- (1) 除雪機械の入らない狭い町部や、高齢者の多い地域での除雪にもっと力を入れるべきではないか。
- (2) 空き家を活用して、お年寄りやご近所同士で利用できるサロンを増やし、高齢化の進んでいる地域に活力を。
- (3) 滑川市にある倒壊等の危険性のある空き家を、どのくらい把握して、どう手立てをとっているか。

